

研究機関：広島大学

|  |   |
|--|---|
| 研究課題名  | 定年退職者等のコミュニティ回帰を促進するヘルスプロモーションのあり方の検討   |
| 研究責任者名   | 広島大学大学院医歯薬保健学研究科地域・学校看護開発学<br>教授 川崎裕美   |
| 研究期間   | 平成28(2016)年9月13日 ~ 平成35(2023)年3月31日   |
| 対象者  | 世羅町が実施する男性の健康作り事業に参加した者が平成27年度、平成28年度、平成29年度、平成30年度事業評価のために記載したアンケート調査から得られたデータを対象とします。   |
| 意義・目的  | 健康作り事業は様々行われ、企画運営は保健師を中心として行われています。参加者は女性が多く、定年退職後の60歳代男性の参加は多くありません。そのため、国が定める認知症対策等による認知症サポーターの育成や認知症予防は対象が限られることから効果が上がりにくいと考えられます。大量退職の時代を迎え、男性が健康作り事業に参加するための効果的な方法が必要です。そのため、過疎地域における重要なコミュニティの担い手である男性定年退職者の健康維持の効果的な方法を明らかにし、退職者等を中心とした認知症者の見守り・予防等、互助のコミュニティを育成する方策を検討することを目的とした研究を行います。 |
| 方法   | 平成27年度、平成28年度、平成29年度、平成30年度に世羅町で実施された男性を対象とし健康作り事業に参加された方のアンケート調査、およびグループディスカッションから得られたデータを匿名化していただいたうえで提供を受け、実態や、事業前後の変化を分析します(個人が特定出来る情報は使用しません。)   |
| 共同研究機関   | 世羅町健康保険課<br>広島大学に情報を集め解析します。  |
| 個人情報保護について   | 調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。  |
| 問合せ・苦情等の窓口   | 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3<br>Tel: 082-257-5395<br>医歯薬保健学研究科地域・学校看護開発学<br>教授 川崎 裕美(研究責任者)<br>関西看護医療大学<br>教授 伊木 智子(担当者)  |
| *研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても何ら不利益が生ずることはありません。 |   |